

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月8日(2018.2.8)

【公開番号】特開2017-127676(P2017-127676A)

【公開日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2017-028

【出願番号】特願2017-82681(P2017-82681)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月20日(2017.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行う遊技機であって、

第 1 表示装置と、該第 1 表示装置と異なる表示面積と表示画素密度とを有する第 2 表示装置と、

前記第 1 表示装置に表示される画像の画像データと前記第 2 表示装置に表示される画像の画像データとが読み出し可能に格納されるフレームバッファと、

を備え、

少なくとも前記第 1 表示装置に表示される第 1 連携画像の画像データを格納する第 1 画像バッファ領域と前記第 2 表示装置に表示される第 2 連携画像の画像データを格納する第 2 画像バッファ領域とは、対応する前記第 1 表示装置と前記第 2 表示装置の表示面積の比率に対応した領域として前記フレームバッファ内に設定されて、共通の画像を描画可能とされており、

第 1 画像バッファ領域に格納されている画像データの画像を拡大または縮小せずに前記第 1 表示装置に表示し、第 2 画像バッファ領域に格納されている画像データの画像を前記第 2 表示装置の表示画素密度に応じた倍率にて拡大または縮小して表示し、

前記フレームバッファとして、少なくとも第 1 フレームバッファと第 2 フレームバッファとが設けられる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

(A) 本発明の遊技機は、遊技を行う遊技機であって、第 1 表示装置と、該第 1 表示装置と異なる表示面積と表示画素密度とを有する第 2 表示装置と、前記第 1 表示装置に表示される画像の画像データと前記第 2 表示装置に表示される画像の画像データとが読み出し可能に格納されるフレームバッファと、を備え、少なくとも前記第 1 表示装置に表示される第 1 連携画像の画像データを格納する第 1 画像バッファ領域と前記第 2 表示装置に表示

される第2連携画像の画像データを格納する第2画像バッファ領域とは、対応する前記第1表示装置と前記第2表示装置の表示面積の比率に対応した領域として前記フレームバッファ内に設定されて、共通の画像を描画可能とされており、第1画像バッファ領域に格納されている画像データの画像を拡大または縮小せずに前記第1表示装置に表示し、第2画像バッファ領域に格納されている画像データの画像を前記第2表示装置の表示画素密度に応じた倍率にて拡大または縮小して表示し、前記フレームバッファとして、少なくとも第1フレームバッファと第2フレームバッファとが設けられる、ことを特徴とする。

(1) 上記目的を達成するため、本願の第1の観点に係る遊技機は、所定の遊技を行う遊技機(例えば、パチンコ遊技機1)であって、前記所定の遊技に関する画像を所定のフレーム周期毎に更新して表示する複数の表示装置(例えば、メイン演出表示装置9、サブ演出表示装置11a、11b、11c、11d)と、前記複数の表示装置の表示制御を行う表示制御手段(例えば、演出制御用CPU86及びVDP262)と、を備え、前記表示制御手段は、前記複数の表示装置のうちの第1の表示装置(例えば、サブ演出表示装置11a、11b、11c、11d)のフレーム周期に同期して前記複数の表示装置に表示される画像を設定する表示画像設定手段(例えば、図23の画像データ描画処理及び図24の画像データ出力処理を実行するVDP262)と、前記第1の表示装置以外の第2の表示装置(例えば、メイン演出表示装置9)のフレーム周期を、前記第1の表示装置のフレーム周期より長い周期であり、且つ、前記第2の表示装置の固有のフレーム周期より長い周期に設定するフレーム周期設定手段(例えば、VDP262内のシステムレジスタ202に、メイン演出表示装置9のフレーム周期が、サブ演出表示装置11a、11b、11c、11dのフレーム周期よりも長く、且つ、メイン表示装置9の固有のフレーム周期よりも長くなるように、ドットクロック値、メイン演出表示装置9とサブ演出表示装置11a、11b、11c、11dに対応するフレーム周期用のドット数を設定する処理などを行う演出制御用CPU86)と、前記第1の表示装置のフレーム周期に同期して前記第2の表示装置のフレーム周期をリセットするフレーム周期リセット手段(例えば、図24のステップS855及びステップS857におけるメイン演出表示装置9のVシンクをリセットする処理を行うVDP262)と、を備えることを特徴とする。